子どもたちと取り組む
マイクロプラスチック撲滅大作戦！

事業目的

● 現在、全地球規模で問題になっている海洋プラスチック汚染およびマイクロプラスチックの問題に、次世代の地球そしてヨコハマを担う子どもたちと、海洋プラスチック汚染の実態を把握しながら、マイクロプラスチックを含む、海洋プラスチック汚染を撲滅する方法を考え、世の中に提案します。

● すでに今年度展開させている横浜市立日枝小学校 4 年 2 組、横浜市立瀬谷第二小学校 6 年 1 組と、環境出前授業を通じて三浦半島先端の城ヶ島、湘南海岸に実習に出かけ、すでに海に流失したプラスチックゴミおよびマイクロプラスチック粒子を採取し、それぞれの地域の処理基準に従って、それらを確実に処理します。物理的に海洋に流出したプラスチックゴミを回収して処理します。

● 前出の 2 校をモデルに、今年度、小学生に向けたマイクロプラスチックに関する環境出前授業のプログラムを徹底的に洗い出しながら、他校や教員、校長へのヒアリングやプレゼンテーションを行ない、年度内の実施校を増やしながら、次年度実施校を増やしていき、小学生の小学生による SDGs 達成を目指します。この子どもたちへの「マイクロプラスチックおよび海洋プラスチック汚染」の普及啓発を通じ、解決法を探りながら、日本全国の子どもたちに向けて、また大人たちに向けて横浜から情報発信し、横浜の未来を担う子どもたちと、SDGs 未来都市・横浜の実現を目指し、横浜の子どもたちのリーダーシップを小学校と連携しながら育てます。

事業計画

【内容】

● 海洋プラスチック汚染およびマイクロプラスチックの問題を小学校の総合学習のカリキュラムに組み込み、子どもたちと一緒に海洋プラスチック汚染およびマイクロプラスチックの実情をリサーチし、原因の追求、今後の対策を考えつつ、まずは自分たちで何ができるかを考え、行動して、さまざまなステージを活用しながら発表します。そのことで自治体や企業との連携を模索していきます

【体制】

● すでによこはま夢ファンド、公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団、コンサベーションアライアンス・ジャパンなどからの助成金を獲得し、それらを資金源に活動を展開させています。

● 出前授業については、当 NPO が発行する広報紙「大岡側ニュース」（A3 判 オールカラー 8 ページ 年 4 回 4/20、7/20、10/20、1/20 発行 毎号 6,000 部）にて広報します。またフェイスブックページ、現在リニューアル中のホームページにても広報します。

● エコプロダクツ展にてブース出店予約済み、成果発表会を開催予定。

● 11 月に予定の大岡川運河パレードにて、日本丸メモリアルパークにて成果発表会を開催予定。

● 本取り組みが、神奈川新聞、NHK 横浜支局、FM ヨコハマ、東京新聞などの取材を受ける予定。

● 株式会社大川印刷、株式会社太陽住建、当 NPO の 3 社共催「川でつながる SDGs 交流会」（2 ヶ月に 1 回開催）にて報告予定。

● 活動写真展開催予定。開催予定地交渉中。

問合先

NPO法人　海の森・山の森事務局　　代表者氏名　豊 田　直 之

〒222-0011　神奈川県横浜市港北区菊名 2-24-24
TEL : 045-423-8021（ 担当：NPO法人 海の森・山の森事務局　豊田 直之 ）
FAX : 045-423-8022　E-mail : toyo-da@nifty.com